



# MEANINGFUL GROWTH

【Meaningful Growth(意味深い成長)】という問いかけ

測定可能な評価軸だけではない世界を目指して

現在、ワコムは【中期経営方針 Wacom Chapter 3】という段階を歩んでいます。Wacom Chapter 3では「5つの戦略軸\*」を掲げていますが、特に挑戦的なのが【Meaningful Growth(意味深い成長)】という新しい概念です。財務的な成長は事業会社として存在する限りは当然の責任ですが、一方で、「財務指標の改善を追いかけるだけの経営に未来はあるのか?」という課題提起も込めて、意味深い成長を追い求めたいと考えているのです。

お客様、パートナー、そしてチームメンバー。ワコムを取り巻くすべての人々から「ワコムがいたから新しい体験を生み出すことができた」というエピソードを積み重ねていきたい。そのように語られるのであれば、ワコムという会社も存続を許されるはずであり、それこそが【Meaningful Growth】と言えるのではないのでしょうか。【Meaningful Growth】は明確に数値化された目標ではないので、その評価は難しいと思います。それでも、ワコムはこの問いかけを続けていきます。

願わくは、チームメンバー一人ひとりの仕事【Meaningful Growth】につながって欲しい。個人

の視点で言えば、「成長」は「進歩」「向上」「深化」と言い換えられるかもしれません。経営陣ができるのは、チームメンバーの【Meaningful Growth】につながるような環境を整えることだけです。働く場所、働く時間の裁量を拡大し、チームメンバーに権限を委譲し、経営陣は支えていく。これだけです。

「その成長は果たして、自分にとって、他者にとって、社会にとって、意味深いか?」この【問い】は僕らワコムだけでなく、これからの社会においても重要な視点になると信じています。

ストーリーブックの刊行は、今年から始まった新たな試みです。「ワコムがお客様に対して【体験の旅】を届けるという『約束』である「ライフロング・インク(Life-long Ink)」の実現に向けて、【心の灯り】を持ったチームメンバーたちの熱意と行動力に支えられ、数々のプロジェクトが着々と推し進められています。これから定期的に、ストーリーブックを通じて「【生命体・ワコム】の生き証」をみなさんにお伝えできることを楽しみにしています。ワコムが追い求める【Meaningful Growth】を、ぜひ一緒に体感してください。

## ★中期経営方針 Wacom Chapter 3における「5つの戦略軸」

1  
**Technology Leadership**  
技術開発に集中し、圧倒的な体験を届ける

2  
**Community Engagement**  
顧客・コミュニティ・パートナーと共に体験を創る

3  
**New Core Technology, New Value Proposition**  
新しい価値を開発し、新しい価値を届ける

4  
**Technology Innovation for Sustainable Society**  
持続可能な社会に貢献する技術開発

5  
**Meaningful Growth**  
人間と社会にとって意味深い成長を目指す

to be continued...



# WORK OF ART

TITLE:

「創作2023」

ARTIST:

Bunta

COMMENT:

創作することに悩み葛藤する混沌とした脳内をありのままに描きました。

PROFILE:

SNSを中心に創作イラスト・漫画を制作。細部まで緻密に描き込む画風。趣味は廃墟探索と読書。

Wacom Cintiq Pro 27で制作

謝辞にかえて

例えその全てが諸行無常であってよい

ここまで読んで頂いてありがとうございました！

このStory book を作りと決めてから約1年間、編集チームを始めと  
する多数の方による怒涛の努力により、まことに身に取れず形で  
72冊の物語が浮かび上がりました。本当にありがとうございました。

どこまで読んできた人の愛と誇りが詰まっていることを感じ、  
同時に、ここで刻まれた物語は、時の流れと共に、色あせて、  
大きく変質していくのかなという強い予感もありました。とて、全然  
いじやないかと思ったり。

例えその全てが諸行無常であってよい。僕らは日々の日常を生きていく、

かけがえのない仲間たちと共に。

ありがとうございました！

井原信孝 2023 4月



Editorial Team

Wacom

Nobutaka Ide (Editor-in-chief)  
Koji Tamiya (Deputy editor-in-chief)  
Emiko Yoshikawa  
Tetsuo Kanno

Chikara Kawakami  
Asuka Nakao (Publicgood)  
Yasumasa Isoe (WRANC)  
Shogo Hagiwara (WRANC)  
Mina Harada (WRANC)  
Kanae Morishita (Publicgood)  
Yuma Yotsuhashi (Publicgood)

Ryo Tomizuka (Art Director / OAK)  
Sho Kato (Photographer / timeties)  
P3, 6-18, 54-59, 78, 86, 89

Editorial Committee

Wacom

アイデア会議メンバー スーパーバイザー  
Miki Amano Shigeki Higashiyama  
Hideyuki Hara Yoichi Machida  
Takahiko Hoen  
Kenichiro Ishizaki And more.  
Takenori Kaneda (名字アルファベット順)  
Hiroaki Kimura  
Junichi Kodama  
Sayatake Komine  
Rie Kuroda  
Joohoon Lee  
Yoshiaki Matsumoto  
Takashi Nakatsuji  
Takahiko Nishimura  
Naoya Nishizawa  
Kenichi Okawa  
Akiko Okuyama  
Naoto Onoda  
Hidemi Tomitsuka  
Shinya Ueda  
Koji Yano

Contributors

Ryohei Oizumi (Photographer)  
P4, 28, 42, 49-53, 72-73, 82  
Misa Shinshi (Photographer)  
P24-27, 35, 69, 71, 73-75  
Jochen Manz (Photographer) P46-47  
Haggie K (Illustrator) P36-39, 72-75  
Hirota Kawai (Illustrator) P40  
Mizuho Hayashitani (Hair & Make)  
P6-17, 54-59, 78  
Chiharu Yada (Hair & Make) P78  
Naoki Shoji (Illustrator)  
P80-81  
OCTA (CG artist)  
P20, 60  
Keiko Kimura (DTP Operator / tsukuru vision)  
Junko Fukunaga (Printing Director / JBF)  
Haruka Tanagi (Editorial Assistant)

WACOM  
STORY BOOK

May 2023  
ISSUE 1



旅はまだ始まったばかり

2022年9月に社内外から編集チームのメンバーが集結し始動した「Wacom Story Book」の制作。記念すべき創刊号に内包されるコンテンツの企画立案からスタートし、それに続くインタビュー取材、写真撮影、原稿執筆、誌面デザインなどの制作・編集作業は9カ月もの長期におよんだ。総ページ数も当初70ページほどを想定していたが、蓋を開けてみれば「100」の数字が見え隠れするほどのボリュームに膨らんでいった。

そんな制作の過程は、まさにワコムという世界に渦巻く「熱い想い」「揺るぎない使命感」そして「唯一無二の価値観」を文字通り肌で体感する“旅”であったと言っても過言ではないだろう。「Issue 1」の発行をもってこの旅は一つの区切りを迎える。が、しかし「Wacom Story Book」の現在地は、まだ出発点に過ぎないと編集チームは信じて疑わない。なぜなら、ワコムはそれほどまでに奥深く、興味の尽きない企業である、という事実を間近に目撃したからだ。

改訂履歴: P76-77「TCFD 提言に基づく情報開示」を2023年5月31日付最終版に更新  
P88-89「Work of Art:『創作2023』」by Bunta」を6月に新規に掲載



「Wacom Story Book」Web アンケートフォーム  
<https://forms.office.com/e/ExxSbr5CyZ> QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

資料対象期間: 2023年3月期(2022年4月1日 - 2023年3月31日)一部対象期間以外の内容も記載  
資料対象範囲: 株式会社ワコム及びグループ会社 参考としたガイドライン等: GRI サステナビリティレポートニングスタンダード、ISO26000(社会的責任に関する手引き)、SASBスタンダード、国連グローバルコンパクトとSDGs、IIRC(国際統合報告フレームワーク)、TCFD 提言等

本資料の取り扱い上の注意点: 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済や当社の関連する業界動向、新たな技術の進展などにより変動することがあります。実際の業績などが本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性があることをご了承ください。会社名、製品名などの固有名称は各所有者の商標あるいは登録商標です。掲載内容等へのお問い合わせ先  
<https://support.wacom.com/hc/ja/articles/1500004114281>

wacom®